



東京部会(第6回)

日時: 2007年10月18日(木)19:00-21:15

場所: 日本大学経済学部3号館(図書館)4階会議室

参加者: 篠原(同志社大)、加藤(日大)、中川(日大)、猪瀬(弘前大)、新井(都立西高)、三枝(目黒中央中)、杉田(千葉西高)、阿部(城西国際大)、鈴木(日本経済教育センター)、梅窪(日本経済教育センター)、水谷(中央三井トラスト)、宮尾(国際大)[順不同]

【内容要旨】

まず経済教育ネットワークの方針会議として、篠原先生より今年度やるべき活動の具体的な案のメモが配られ、それによって議論が以下のように進められた。

1)教材作成については、(A)ゲーム等の参加型教材の開発、(B)教科書に沿った授業型教材、(C)経済学の視点からの体系的教材などが考えられるが、重要なのは教科書に沿って現場で使える教材の開発である。結論として、篠原先生が一つの案を教材の開発に興味あるメンバーにメールで送って、そこから議論を進めると共に、次回の東京部会で実際に教科書を検討しつつ教材開発のアイデアを練ることとなった。

2)ワークショップの開催については、大阪と広島が確定で、岩手や熊本でも猪瀬先生のイニシアティブで話が進んでいる。部会も東京と大阪以外で行うように努力。

3)夏休みの研修については、新井先生の提案で、高校教員を対象に夏休み2~3日間、東京と大阪で行うが、その他の地域でも可能ならば開催。内容は経済学の考え方、教え方を社会科の先生方を念頭に行うが、そのたたき台の作成を新井先生にお願いして、それをメールで東京と大阪で興味のあるメンバーに送って議論を行う。

4)日本経済教育センター主催のシンポジウムについて、鈴木さん(同センター)から説明があり、12月8日(土)に秋葉原の東京都中小企業振興公社の会議室に100人ほどの参加者を集めて開催予定で、現場の小中高の教員に経済社会の教育に関して感じていることを話し合ってもらい、質疑応答なども行う予定。三枝先生が相談役。

5)経済教育ネットワーク主催のシンポジウムについて、来年3月の土曜半日程度で、基調講演者として広く知られている著名人を呼ぶとともに、テーマとしては「経済教育供給団体の取り組み」に焦点を当て、日銀や銀行・証券関係団体、消費者教育団体、ゲーム関係学会、その他NPOなどに声をかけて開催することとする。ただし、会場やスポンサーなどが未定なのでそれについては篠原先生が今後検討することとなった。

最後に、東京部会の次回の開催が11月29日の午後7時からと決まり、それまでに日大の経済教育ネットワークの部屋に主な教科書をそろえるので、目を通しておいて部会での議論を行う予定である。

(文責:宮尾尊弘)

次回開催予定: 11月29日(木)19:00-21:00、日大経済学部3号館(図書館)4階会議室